

大会プログラム

第一日目 9月17日 (金)

8:30		受付開始
8:30 – 8:55		ポスター貼付
8:55 – 9:00		開会挨拶
ショートプレゼンテーション I 座長： 糸井康宏 東京医科歯科大学		
9:00 – 9:03	P01	加速度計測に基づく過重負荷骨形成のための最適運動 北村敬一郎 ¹ , 陳 文西 ² , 朱 欣 ² , 鈴木信雄 ³ , 矢野幸子 ⁴ , 根本鉄 ¹ ¹ 金沢大学医薬保健研究域・保健学系, ² 会津大学大学院・生体情報学講座, ³ 金沢大学環日本海域環境研究センター・臨海実験施設, ⁴ 宇宙航空研究開発機構
9:03 – 9:06	P02	交流磁場の骨形成促進作用：再生ウロコを用いた<i>in vivo</i>の解析 鈴木信雄 ¹ , 柿川真紀子 ¹ , 山田外史 ¹ , 田渕圭章 ² , 高崎一朗 ² , 古澤之裕 ² , 近藤 隆 ² , 和田重人 ² , 廣田憲之 ³ , 北村敬一郎 ¹ , 岩坂正和 ⁴ , 服部淳彦 ⁵ , 上野照剛 ⁶ ¹ 金沢大学, ² 富山大学, ³ 物質・材料研究機構, ⁴ 千葉大学, ⁵ 東京医科歯科大学, ⁶ 九州大学
9:06 – 9:09	P03	「宇宙空間における骨代謝制御：キンギョの培養ウロコを骨のモデルとした解析」(Fish Scales) 冷蔵輸送の検討 矢野幸子 ¹ , 笠原春夫 ² , 吉馴重徳 ³ , 田畑 純 ⁴ , 服部淳彦 ⁴ , 鈴木信雄 ⁵ ¹ JAXA 宇宙環境利用センター, ² 有人宇宙システム, ³ 千代田アドバンスト・ソリューションズ, ⁴ 東京医科歯科大学, ⁵ 金沢大学 環日本海域環境研究センター
9:09 – 9:12	P04	ヒラメの眼球運動に対する左右耳石器官の働き 小島大治 ¹ , 岩田香織 ¹ , 中島卓也 ² , 上谷和功 ³ , 今田英己 ⁴ , 高林 彰 ¹ ¹ 藤田保衛大・医療科学部, ² 藤田保衛大・保健学研究科, ³ 三重県栽培漁業センター, ⁴ 藤田保衛大・医学部
9:12 – 9:15	P05	線虫の遺伝子発現に対する運動負荷の影響 橋爪藤子 ^{1,2} , 杉本朋子 ³ , 森ちひろ ⁴ , 根本華奈子 ⁴ , 福井啓二 ⁵ , 東谷篤志 ⁴ , 石岡憲昭 ^{2,3} , 東端 晃 ^{2,3} ¹ エイ・イー・エス, ² 鹿児島大学・医歯学総合研究科, ³ 宇宙航空研究開発機構, ⁴ 東北大学大学院・生命科学研究科, ⁵ 日本宇宙フォーラム
9:15 – 9:18	P06	線虫を用いた宇宙環境でのRNAi効果の検証と網羅的なプロテオーム解析 根本華奈子 ¹ , 東谷なほ子 ¹ , 橋爪藤子 ² , 杉本朋子 ³ , 森ちひろ ¹ , 高浪タカ子 ¹ , 福井啓二 ⁴ , 鈴木ひろみ ⁴ , 山崎丘 ³ , 東端 晃 ³ , 東谷篤志 ¹ ¹ 東北大・院・生命科学, ² (株)エイ・イー・エス, ³ 宇宙航空研究開発機構, ⁴ 日本宇宙フォーラム

大会プログラム

9:18 – 9:21	P07	<p>線虫を用いた宇宙環境でのミトコンドリアの形態観察 森ちひろ¹, 仁科哲志¹, 根本華奈子¹, 東谷なほ子¹, 高浪タカ子¹, 橋爪藤子², 杉本朋子³, 山崎 丘³, 東端 晃³, 鈴木ひろみ⁴, 福井啓二⁴, 東谷篤志¹</p> <p>¹東北大・院・生命科学, ²㈱エイ・イー・エス, ³宇宙航空研究開発機構, ⁴日本宇宙フォーラム</p>
9:21 – 9:24	P08	<p>高密度溶液中で観察されるクラミドモナスの生物「逆」対流 細谷千春, 鹿毛あずさ, 馬場昭次, 最上善広</p> <p>お茶大・院・生命科学</p>
9:24 – 9:27	P09	<p>DUSP1-mediated regulation of JNK activity is involved in rearrangement of actin stress fibers in cyclic stretch 関 真也^{1,2}, 橋爪藤子^{1,2}, 石岡憲昭^{2,3}, 東端 晃^{2,3}</p> <p>¹エイ・イー・エス, ²鹿児島大学・院・医歯学総合研究科, ³宇宙航空研究開発機構</p>
<p>ショートプレゼンテーションⅡ 座長: 東端 晃 宇宙航空研究開発機構</p>		
9:27 – 9:30	P10	<p>尾部懸垂の精子形成における影響 奥野 誠¹, 向井千夏¹, 大平充宣²</p> <p>¹東京大学総合文化研究科・生命環境科学系, ²大阪大学医学系研究科・適応生理学</p>
9:30 – 9:33	P11	<p>ラットの長期膝関節固定による可動性の減少・細胞外基質コラーゲンの変化とAGEsの関与～重力健康科学（その一） 跡見順子¹, 李佐知子², 佐浦龍一³</p> <p>¹東京大学・アイソトープ総合センター・セルツーボディダイナミクスラボ, ²東京大学大学院総合文化研究科 身体運動科学, ³大阪医科大学リハビリテーション医学</p>
9:33 – 9:36	P12	<p>Unloading環境下におけるMyostatin活性化機構 矢野桃子, 水野智子, 吉田和香奈, 尾脇加奈子, 乙 敬宏, 鈴木瑛里, 奥村裕司, 真板綾子, 原田晃子, 二川 健</p> <p>徳島大学・大学院ヘルスバイオサイエンス研究部・生体栄養学分野</p>
9:36 – 9:39	P13	<p>メダカを用いた映像による心拍変動解析手法の確立 浅香智美¹, 新堀真希¹, 寺田昌弘¹, 尾田正二^{1,2}, 岩崎賢一^{1,3}, 三谷啓志², 向井千秋¹</p> <p>¹JAXA・宇宙医学生物学研究室, ²東大・大学院新領域創成科学研究科, ³日大・医学部</p>
9:39 – 9:42	P14	<p>メダカ骨格筋の評価法の検討；メダカ骨格筋は宇宙で萎縮するのか？ 寺田昌弘¹, 浅香智美¹, 新堀真希¹, 河野史倫², 大平充宣², 向井千秋¹</p> <p>¹独立行政法人宇宙航空研究開発機構・宇宙医学生物学研究室, ²大阪大学大学院医学系研究科</p>

大会プログラム

9:42 – 9:45	P15	<p>筋萎縮予防食材として大豆ペプチドの有効性 <u>山 智成</u>¹, <u>上村啓太</u>¹, <u>越智ありさ</u>¹, <u>平坂勝也</u>², <u>真板綾子</u>¹, <u>奥村裕司</u>¹, <u>原田晃子</u>¹, <u>石堂一巳</u>³, <u>二川 健</u>¹ ¹徳島大院・HBS研究部・生体栄養, ²テキサス大・オースチン校, ³徳島文理大・健康科学研究所</p>
9:45 – 9:48	P16	<p>宇宙医学生物学分野におけるアウトリーチ <u>新堀真希</u>¹, <u>中尾玲子</u>¹, <u>松尾知明</u>¹, <u>須藤正道</u>^{1,2}, <u>岩崎賢一</u>^{1,3}, <u>浅香智美</u>¹, <u>山田 深</u>¹, <u>向井千秋</u>¹ ¹JAXA・宇宙医学生物学研究室, ²慈恵医大・宇宙航空医学研究室, ³日大・医学部</p>
9:48 – 9:51	P17	<p>The use of a simple free fall method in space utilization outreach programs <u>Muneo Takaoki</u>, Kibo Utilization Office for Asia; Space Environment Utilization Center; JAXA, Japan Space Forum</p>
9:51 – 9:54	P18	<p>Heavy-ion irradiation induces the bystander effect <i>in vivo</i> <u>Yunfei Chai</u>^{1,4}, <u>Nobuyuki Hamada</u>^{1,5}, <u>Shizuko Kakinuma</u>^{1,2}, <u>Kensuke Otsuka</u>⁵, <u>Hideki Matsumoto</u>⁶, <u>Yoshiya Shimada</u>^{1,2}, <u>Yukio Uchihori</u>^{1,3}, and <u>Tom K. Hei</u>^{1,4} ¹Space Radiat. Res. Unit, Intl. Open Lab., ²Res. Ctr. Radiat. Prot., and ³Fund. Technol. Ctr., NIRS, Japan; ⁴Ctr. Radiol. Res., Columbia Univ., USA, ⁵Radiat. Safety Res. Ctr., Nucl. Technol. Res. Lab., CRIEPI, Japan; ⁶Dept. Oncol., Biomed. Image. Res. Ctr., Univ. Fukui, Japan</p>
<p>ショートプレゼンテーションⅢ 座長: 浜田信行 電力中央研究所</p>		
9:54 – 9:57	P19	<p>微小重力下でのヒトリンパ芽球細胞の培養：変異誘発への影響 <u>谷田貝文夫</u>¹, <u>本間正充</u>², <u>鶴飼明子</u>², <u>大森克徳</u>³, <u>堂前直</u>¹, <u>大西武雄</u>⁴, <u>石岡憲昭</u>^{3,5}, <u>戎崎俊一</u>¹ ¹理研・基幹研, ²国立衛研・変異遺伝, ³JAXA・ISAS, ⁴奈良医大・放射線腫瘍医学, ⁵鹿児島大院・医歯学総合</p>
9:57 – 10:00	P20	<p>宇宙環境に曝露されたヒト培養細胞におけるp53依存性遺伝子発現 <u>高橋昭久</u>^{1,2}, <u>鈴木ひろみ</u>^{3,4}, <u>嶋津 徹</u>³, <u>関 真也</u>^{4,5}, <u>橋爪藤子</u>^{4,5}, <u>大森克徳</u>², <u>石岡憲昭</u>^{2,4}, <u>大西武雄</u>^{1,2} ¹奈良医大, ²JAXA, ³JSF, ⁴鹿児島大, ⁵AES</p>
10:00 – 10:03	P21	<p>粒子線によって生じるクラスターDNA損傷の収率と性質 <u>寺東宏明</u>¹, <u>島崎-徳山由佳</u>¹, <u>井上侑子</u>¹, <u>平山亮一</u>², <u>古澤佳也</u>², <u>井出 博</u>³ ¹佐賀大・総合分析実験センター, ²放医研・重粒子医科学センター, ³広島大・数理分子生命理学専攻</p>

大会プログラム

10:03 – 10:06	P22	<p>高LET鉄イオンを時間的に低フルエンス照射したときのヒト正常細胞</p> <p>鈴木雅雄¹, 鶴岡千鶴¹, 劉 翠華¹, 内堀幸夫², 北村 尚², 永松愛子³, 浅香智美³, 山中理代³, 古澤佳也¹</p> <p>¹放医研・重粒子医科学センター, ²放医研・基盤技術センター, ³JAXA・宇宙医学生物学研究室</p>
10:06 – 10:09	P23	<p>マイクロビームを用いた線虫の化学走性学習に及ぼす放射線影響部位の探索</p> <p>坂下哲哉¹, 鈴木芳代¹, 武藤泰子¹, 横田裕一郎¹, 舟山知夫¹, 浜田信行², 深本花菜³, 小林泰彦¹</p> <p>¹原子力機構・マイクロビーム, ²電中研・放射線安全研究センター, ³信州大・繊維</p>
10:09 – 10:12	P24	<p>-80°C保存した緩慢凍結胚の生存性と発生率の検討</p> <p>太田有紀^{1,2}, 塚本智史^{2,3}, 鬼頭靖司², 西村まゆみ⁴, 島田義也⁴, 柿沼志津子⁴</p> <p>¹サイエンス・サービス, ²放医研・防護セ・先端動物, ³放医研・基盤技術・実験動物, ⁴放医研・防護セ・発達期被ばく</p>
10:12 – 10:15	P25	<p>イオンビームによる太陽放射線 (UV) 耐性・感受性イネ変異体の選抜</p> <p>高野成央¹, 山本 充¹, 高橋祐子¹, 千葉和宏¹, 寺西美佳¹, 坂本綾子², 長谷純宏², 田中 淳², 日出間純¹</p> <p>¹東北大・院・生命科学, ²原子力機構・量子ビーム</p>
10:15 – 10:18	P26	<p>CPD光回復酵素は、核、葉緑体、ミトコンドリアへ移行し、CPD修復の機能を担っている</p> <p>高橋正明, 寺西美佳, 高橋さやか, 日出間純</p> <p>東北大・院・生命科学</p>
10:20 – 10:35	休憩	
<p>ショートプレゼンテーションIV</p> <p>座長: 宮本健助 大阪府立大学</p>		
10:35 – 10:38	P27	<p>「Resist Tubule」宇宙実験における表層微小管動態の解析方法の検討</p> <p>赤松春彦¹, 松本翔平¹, 曾我康一¹, 若林和幸¹, 橋本 隆², 保尊隆享¹</p> <p>¹大阪市大・院・理・生物, ²奈良先端大・バイオ</p>
10:38 – 10:41	P28	<p>シロイヌナズナMCA変異体の成長に対する重力の影響</p> <p>大冨泰弘¹, 曾我康一¹, 若林和幸¹, 飯田秀利², 保尊隆享¹</p> <p>¹大阪市大・院・理・生物, ²東京学芸大・教育</p>

大会プログラム

10:41 – 10:44	P29	<p>植物根の水分屈性および重力形態形成におけるオーキシン動態を解明するためのHydro TropiおよびCsPINs宇宙実験の概要 <u>鎌田源司</u>¹, 山崎 丘², 宮沢 豊³, 藤井伸治³, 高橋秀幸³, 石岡憲昭² ¹エイ・イー・エス, ²宇宙航空研究開発機構, ³東北大学大学院生命科学科学研究科</p>
10:44 – 10:47	P30	<p>Relationship between CsPIN1 accumulation pattern and auxin content during gravimorphogenesis of cucumber seedlings <u>Chiaki Watanabe</u>¹, Nobuharu Fujii¹, Takeshi Nishimura², Yutaka Miyazawa¹, Tomokazu Koshiba², Hideyuki Takahashi¹ ¹Grad. Schl. Life Sci., Tohoku Univ., ²Dept. Biol. Sci., Tokyo Metropolitan Univ.</p>
10:47 – 10:50	P31	<p>イネ芽ばえにおける重力屈性と回旋転頭運動の関係に関する解析 <u>富田優太</u>¹, 阿部清美², 藤井伸治¹, 宮沢 豊¹, 高橋秀幸¹ ¹東北大・院・生命科学, ²農業生物資源研究所・植物科学研究領域</p>
10:50 – 10:53	P32	<p>宇宙閉鎖環境における穀物栽培とストレス影響の解析 <u>阪田忠</u>¹, 津長雄太¹, 八木橋奈央¹, 藤岡智明¹, 増子潤美¹, 川岸万紀子², 渡辺正夫¹, 東谷篤志¹ ¹東北大・院・生命科学, ²農業・食品産業技術総合研究機構・作物研</p>
10:53 – 10:56	P33	<p>音響振動を利用した樹木の樹形と重力研究 <u>本橋恭兵</u>¹, 富田一横谷香織¹, 佐藤誠吾¹, 馬場啓一², 桜井直樹³, 橋本博文⁴, 山下雅道⁴, 樹木WG⁴ ¹筑波大学, ²京都大学, ³広島大学, ⁴JAXA/宇宙研</p>
10:56 – 10:59	P34	<p>ラン藻の宇宙環境耐性機能とその評価 五十嵐裕一¹, <u>富田一横谷香織</u>¹, 佐藤誠吾¹, 馬場啓一², 新井真由美³, 大森正之⁴, 橋本博文⁵, 山下雅道⁵ ¹筑波大学, ²京都大学, ³日本科学未来館, ⁴中央大学, ⁵JAXA/宇宙研</p>
10:59 – 11:02	P35	<p>宇宙農業におけるナトリウムの循環と耐塩作物種の特性 <u>山下雅道</u>¹, 橋本博文¹, 富田-横谷香織², 下田敏文³, 野瀬昭博³, 宇宙農業サロン ¹JAXA・宇宙科学研, ²筑波大学, ³佐賀大学</p>
11:02 – 11:05	P36	<p>クロマルハナバチの低重力下の飛翔行動 - 宇宙農業での授粉をめざして <u>山下雅道</u>¹, 橋本博文¹, 光畑雅宏², 小野正人³, 干場英弘³, 佐々木正己³, 宇宙農業サロン ¹JAXA・宇宙科学研, ²アリスタ ライフサイエンス, ³玉川大学</p>
11:05 – 11:08	P37	<p>宇宙食における薬膳料理の必要性 <u>片山直美</u>¹, 宇宙農業サロン² ¹名古屋女子大学・家政学部, ²JAXA</p>

大会プログラム

ショートプレゼンテーションV		
座長: 橋本博文 宇宙航空研究開発機構		
11:08 – 11:11	P38	<p>星間有機物の太陽系環境下での変性と生命の起源 <u>小林憲正¹</u>, 栗原広成¹, 大林由美子¹, 金子竹男¹, 吉田 聡², 三田肇³, 藪田ひかる⁴, 長谷川紀昭⁵, A. L. D. Kilcoyne⁶, 中嶋 悟⁵, 横堀伸一⁷, 山岸明彦⁷, たんぽぽWG⁸ ¹横浜国大院工, ²放医研, ³福岡工大工, ⁴阪大院理, ⁵阪大超高压電頭セ, ⁶Lawrence Berkeley Nat. Lab., ⁷東薬大生命, ⁸JAXA宇宙研</p>
11:11 – 11:14	P39	<p>「たんぽぽ計画」における宇宙塵中の有機物分析法の検討 <u>P. K. Sarker¹</u>, 小野恵介¹, 伏見英彦¹, 大林由美子¹, 金子竹男¹, 小林憲正¹, 三田 肇², 藪田ひかる³, 奥平恭子⁴, 今井栄一⁵, 田端 誠⁶, 橋本博文⁶, 横堀伸一⁷, 山岸明彦⁷, たんぽぽWG⁶ ¹横浜国大院工, ²福岡工大工, ³阪大院理, ⁴会津大, ⁵長岡技科大, ⁶JAXA宇宙研, ⁷東薬大生命</p>
11:14 – 11:17	P40	<p>PCRを用いた宇宙で捕集される微生物解析方法・技術の開発 (たんぽぽ計画) <u>河口優子¹</u>, 杉野朋弘¹, Yinjie Yang¹, 吉村義隆², 辻 堯², 小林憲正³, 田端 誠⁴, 橋本博文⁴, 今井栄一⁵, 河合秀幸⁶, 長谷川直⁴, 奥平恭子⁷, 山下雅道⁴, 矢野 創⁴, 横堀伸一¹, 山岸明彦¹ ¹東京薬大・生命, ²玉川大・農, ³横国大・院工, ⁴ISAS/JAXA, ⁵長岡科学技術大, ⁶千葉大・理, ⁷会津大</p>
11:17 – 11:20	P41	<p>METHANOGENIC ARCHAEA FROM PERMAFROST AS POSSIBLE ANALOGUES OF MARTIAN INHABITANTS <u>V. Shcherbakova^{1,2}</u>, Y. Yoshimura^{1,3} ¹Institute of Space and Astronautical Science, Japan Aerospace Exploration Agency, ²Skryabin Institute of Biochemistry and Physiology of Microorganisms RAS, ³College of Agriculture, Tamagawa University</p>
11:20 – 11:23	P42	<p>Next stop Mars: successful story of a midge in outer space <u>Oleg Gusev¹</u>, Manabu Sugimoto², Vladimir Sychev³, Natalya Novikova³, Takahiro Kikawada¹, Richard Cornette¹, Hideyuki Majima⁴ and Takashi Okuda¹ ¹National Institute of Agrobiological Sciences, Japan, ²Institute of Plant Science and Resources, Okayama University, Japan, ³RF SRC—Institute of Biomedical Problems of the Russian Academy of Sciences, Russia, ⁴Kagoshima University Graduate School of Medical & Dental Sciences, Japan</p>
11:30 – 13:00	昼食・評議員会	
学会賞授賞式・奨励賞受賞講演		
13:00 – 13:10	学会賞授賞式	
13:10 – 13:30	<p>奨励賞受賞講演「植物の抗重力反応の解析」 曾我康一 大阪市大・院・理 座長: 上田純一 大阪府大・院・理学</p>	

大会プログラム

13:30 – 13:50	奨励賞受賞講演「粒子放射線加速核種の違いが生物効果に与える影響」 鶴岡千鶴 放医研・重粒子医科学センター 座長: 鈴木雅雄 放医研・重粒子医科学センター	
13:50 – 14:00	休憩	
Symposium I: Plant Research in KIBO module of the International Space Station Organizer: Hideyuki Takahashi, Tohoku University		
14:00 – 14:30	S1-1	The use of the microgravity environment on the ISS as a research tool to study the mechanisms of tropisms <u>John Z. Kiss</u> , Dept. Botany, Miami University
14:30 – 14:45	S1-2	Life cycle of higher plants under microgravity conditions <u>Kamisaka, S.</u> ¹ , <u>Karahara, I.</u> ¹ , <u>Kasahara, H.</u> ² , <u>Yamada, M.</u> ³ , <u>Yano S.</u> ⁴ , <u>Tanigaki, F.</u> ⁴ , <u>Kasahara, H.</u> ⁵ , <u>Masuda, D.</u> ⁵ , <u>Shimazu, T.</u> ⁶ , <u>Fukui, K.</u> ⁶ , <u>Nishitani, K.</u> ⁷ , <u>Hoson, K.</u> ⁸ ¹ Univ. of Toyama, ² Tokai Univ., ³ Univ. of Tokyo, ⁴ JAXA, ⁵ JAMSS, ⁶ JSF, ⁷ Tohoku Univ., ⁸ Osaka City Univ.
14:45 – 15:00	S1-3	Spaceflight experiments for the study of the gravity-responsiveness of CsPIN1 localization during gravimorphogenesis of cucumber seedlings <u>Nobuharu Fujii</u> ¹ , <u>Chiaki Watanabe</u> ¹ , <u>Takashi Yamazaki</u> ² , <u>Motoshi Kamada</u> ³ , <u>Kenichi Yanai</u> ¹ , <u>Yutaka Miyazawa</u> ¹ , <u>Toru Shimazu</u> ⁴ , <u>Noriaki Ishioka</u> ² , <u>Hideyuki Takahashi</u> ¹ ¹ Grad. Schl. Life Sci., Tohoku Univ., ² JAXA, ³ AES, ⁴ JSF
15:00 – 15:15	S1-4	Investigating the molecular mechanism of root hydrotropism in space <u>Yutaka Miyazawa</u> ¹ , <u>Miki Okamoto</u> ¹ , <u>Chiaki Watanabe</u> ¹ , <u>Keita Morohashi</u> ¹ , <u>Takashi Yamazaki</u> ² , <u>Motoshi Kamada</u> ³ , <u>Nobuharu Fujii</u> ¹ , <u>Toru Shimazu</u> ⁴ , <u>Noriaki Ishioka</u> ² , <u>Hideyuki Takahashi</u> ¹ ¹ Grad. Schl. Life Sci., Tohoku Univ., ² JAXA, ³ AES, ⁴ JSF
15:15 – 15:30	S1-5	Studies on gravity-controlled growth and development in higher plants using true microgravity conditions on the Japanese experiment module “Kibo” in the International Space Station <u>Junichi Ueda</u> ¹ , <u>Kensuke Miyamoto</u> ² ¹ Grad. School Sci., Osaka Pref. Univ., ² Fac. Liberal Arts & Sci., Osaka Pref. Univ.
15:30 – 15:45	S1-6	Space-based experiment CELL WALL <u>Kazuhiko Nishitani</u> ¹ , <u>Ryusuke Yokoyama</u> ¹ , <u>Takayuki Hoson</u> ² , <u>Seiichiro Kamisaka</u> ³ , <u>Motoshi Kamada</u> ⁴ , <u>Katsunori Omori</u> ⁵ , <u>Hajime Takeoka</u> ⁶ , <u>Toru Shimazu</u> ⁶ and <u>Noriaki Ishioka</u> ⁵ ¹ Tohoku Univ., ² Osaka City Univ., ³ Toyama Univ., ⁴ AES, ⁵ JAXA, ⁶ JSF
15:45 – 16:00	S1-7	Outline of FERULATE experiment <u>Kazuyuki Wakabayashi</u> , <u>Kouichi Soga</u> , <u>Takayuki Hoson</u> Dept. Biology and Geosciences, Graduate School of Science, Osaka City Univ.

大会プログラム

16:00 – 16:15	S1-8	<p>Cellular mechanisms of gravity resistance in plants <u>Takayuki Hoson</u>¹, Kouichi Soga¹, Kazuyuki Wakabayashi¹, Seiichiro Kamisaka² ¹Department of Biology, Osaka City University; ²Department of Biology, University of Toyama</p>
16:15 – 16:30	S1-9	<p>Molecular mechanism of gravity-sensing in Arabidopsis seedlings <u>Hitoshi Tatsumi</u>¹, Hidetoshi Iida², Masahiro Sokabe¹, Takuya Furuichi³, Masatsugu Toyota⁴ ¹Department of Physiology, Nagoya University Graduate School of Medicine, ²Department of Biology, Tokyo Gakugei University, ³Institute of Plant Science and Resources, Okayama University, ⁴Graduate School of Biological Sciences, Nara Institute of Science and Technology</p>
16:30 – 18:30	ポスター発表	
18:30 – 20:30	懇親会	
第二日目 9月18日 (土)		
Symposium II: 宇宙放射線研究の新展開 Organizer: 大西武雄 奈良県立医科大学		
9:00 – 9:14	S2-1	<p>宇宙放射線によるカイコでの突然変異発現 <u>古澤壽治</u>¹, 一田昌利², 野島久美恵³, 今村利勝⁴, 長岡純治⁵, 杉村順夫⁵, 大森克徳⁶, 鈴木ひろみ⁷, 永松愛子⁶, 嶋津 徹⁸, 山崎 丘⁶, 藤井 博⁹, 石岡憲昭⁶ ¹財・衣笠会, ²京工織大CBFS, ³放医研, ⁴無菌養蚕システム研, ⁵京工織大大学院, ⁶宇宙航空研究開発機構, ⁷鹿児島大学歯学系大学院, ⁸日本宇宙フォーラム, ⁹九州大学大学院</p>
9:14 – 9:28	S2-2	<p>Neuro Rad 実験 <u>馬嶋秀行</u>^{1,2}, 犬童寛子², 石岡憲昭^{1,3}, 鈴木ひろみ^{1,4}, 嶋津 徹⁴, 矢野幸子³, 谷垣文章³, 榎田大輔^{1,5} ¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科宇宙環境医学講座, ²鹿児島大学大学院医歯学総合研究科腫瘍学講座, ³宇宙航空研究開発機構, ⁴日本宇宙フォーラム, ⁵有人宇宙システム株式会社</p>
9:28 – 9:42	S2-3	<p>マウス万能細胞を用いた宇宙環境の影響の解析 <u>吉田佳世</u>¹, 吉田周平¹, 笠井清美², 森田 隆¹ ¹大阪市立大学大学院医学研究科遺伝子制御学, ²放射線医学総合研究所生体影響機構研究グループ</p>
9:42 – 9:56	S2-4	<p>ISS搭載凍結生殖細胞から発生したマウスを用いた宇宙放射線の生物影響研究の実現に向けて <u>柿沼志津子</u>¹, 塚本智史^{2,3}, 太田有紀^{2,4}, 鬼頭靖司², 西村まゆみ¹, 島田義也¹ ¹放医研・防護セ・発達期被ばく, ²放医研・防護セ・先端動物, ³放医研・基盤技術・実験動物, ⁴サイエンス・サービス</p>

市民公開講演会のお知らせ

9:56 – 10:20	S2-5	メダカを用いた宇宙環境における雄性生殖細胞突然変異生成の解析 三谷啓志 ¹ , 尾田正二 ¹ , 保田隆子 ¹ , 保田浩志 ² , 石川智子 ³ , 藤堂剛 ³ ¹ 東京大学大学院新領域創成科学研究科, ² 放射線医学総合研究所放射線防護研究センター, ³ 大阪大学大学院医学系研究科
10:00 – 10:24	S2-6	宇宙放射線線量計に対する加速器による較正実験とISSにおける宇宙実験 内堀幸夫 ¹ , 安田仲宏 ¹ , 北村 尚 ¹ , 小平 聡 ¹ , Eric Benton ² , 他ICCHIBAN Working Group ¹ 放射線医学総合研究所 基盤技術センター, ² Oklahoma State Univ.
10:24 – 10:30	総括	
10:30 – 10:40	休憩	
Symposium III: Animal Research in KIBO module of the International Space Station Organizer: Atsushi Higashitani, Tohoku University		
10:40 – 11:00	S3-1	Flash Report of “CERISE” Experiment —RNA interference, Proteome, and Gene Expression Analyses— Akira HIGASHIBATA ¹ , Toko HASHIZUME ² , Tomoko SUGIMOTO ¹ , Kanako NEMOTO ³ , Nahoko HIGASHITANI ³ , Chihiro MORI ³ , Nathaniel SZEWCZYK ⁴ , Noriaki ISHIOKA ¹ , Keiji FUKUI ⁵ , Atsushi HIGASHITANI ³ ¹ JAXA/ISAS, ² AES Co.Ltd., ³ Tohoku Univ. Grad. School of Life Sci., ⁴ Univ. Nottingham, ⁵ JSF
11:00 – 11:20	S3-2	Investigating molecular mechanisms underlying spaceflight induced muscle atrophy Tim Etheridge, <u>Nate Szewczyk</u> School of Graduate Entry Medicine & Health, University of Nottingham
11:20 – 11:40	S3-3	Molecular mechanism of unloading-mediated muscle atrophy <u>Takeshi Nikawa</u> Department of Nutritional Physiology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School
ワークショップ: 宇宙ライフサイエンス実験の課題と展望 オーガナイザー: 東谷篤志 東北大学		
11:40 – 12:40	コメンテーター: 小川志保 JAXA・宇宙環境利用センター 福井啓二 (財) 日本宇宙フォーラム 二川 健 徳島大・院・ヘルスバイオサイエンス 保尊隆享 大阪市大・院・理 高橋昭久 奈良県立医科大学	
12:40 – 13:55	昼食・総会・優秀発表賞表彰式	
13:55 – 14:00	閉会挨拶	